



WTA校幼初等部、一足早く夏休み!

中高等部や LI 校は来週まで授業が行われますが、WTA 校幼初等部は今日で授業を終わり、明日から夏休みに入ります。どちらの学校でも現地校の休みが始まったのに合わせて、すでに日本に一時帰国している子どもたちも出てきています。休み中にはサマーキャンプへの参加や家族での旅行なども計画されていることと思います。様々な体験を通して、また一回り成長して補習校に帰ってくることを期待しています。有意義に夏休みをお過ごしください。

校章選考委員会がありました

先週の6月26日午後5時40分から、第3回校章選考委員会が開催されました。出席者は8名でした。これまでに両地区校で行われた投票結果を集計し、その結果を考慮した上で上位入賞作品5作品を選びました。これらの作品を更に詳細に検討して候補作品を絞り込みました。また、学校名の入れ方や設立年度を入れる事等の方針を決める事ができました。しかし、まだ詳細を発表できる段階ではありません。今後これら選考委員会で決められた方針に基づいて、協力していただけるデザイナーの方にいくつかの案を考えていただく事にしています。その際には作品のカラー化も同時に提案していただく事にしています。ニューヨークらしい素敵な校章ができるものと、今からとても楽しみです。



校長室にて

WTA 校の借用校であるポートチェスターミドルスクールの校長先生が、この6月末で退職されました。Carmen J. Macchia 校長です。先生はこちらの学校に長く（17年間と聞いています）校長として勤務され、補習校の借用について大変理解してくださった方です。いろいろな場面で、大変お世話になったようです。退職にあたり、ニューロッシュェルの事務職員の小野とご一緒に、ご挨拶に行っていました。退職記念品をお渡ししてきました。

LI 校初等部研修会、中高等部研修会がそれぞれ行われました。（6/26）

中でも中高等部では、文系と理系に分かれて教師がお互いの授業を参観するようにしました。週に一日だけの授業で、しかも6時間連続して授業を受け持っている教師たちは、普段お互いの授業を見る機会ほとんどありません。国内ではこうした研究授業が定期的に行われていて、すすんだ授業実践を目にする機会はよくあります。自分の授業を見てもらったり、他の先生方の授業を見る事は、「わかる授業、楽しい授業」を展開する上で、大いに参考になるものです。後期にもう一度機会があるようです。こうした機会を持つ事について、保護者の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

高校の卒業式 に行ってきました

チャンスをいただき、夜の式に参加しました。卒業生はガウンに角帽姿で、引き締まって見えました。生徒を前に熱弁をふるう来賓に日本の高校の卒業式では見られない熱いものを感じました。

